

令和 年分 農業所得決算書

住所			
氏名		電話	

○農産物を販売していない人の記入欄 (注：農産物を販売している方は収支計算書へ進んでください)

農産物等を販売しておらず、次のいずれかに該当する場合はその項目に○をして提出してください。

家事消費用の作物のみの栽培であったため、本年の収入金額は必要経費と同じであると見積もり

よって本年の所得は0円です。 必要経費 _____ 円

自分では耕作せず、農地を貸付けていました。

相手先住所 _____ 氏名 _____ 受取地代 _____ 円 (米 俵)

本年中はまったく耕作しませんでした。

○収支計算書

科 目		金 額	科 目		金 額	
収入金額	販 売 金 額	①	経 費	修 繕 費	①	
	家事・事業消費金額	②		動力光熱費	㉒	
	雑 収 入	③		作業用衣料費	㉓	
	小計(①+②+③)	④		農業共済掛金	㉔	
	農産物の 棚卸高	期首		⑤	荷造運賃手数料	㉕
		期末		⑥	土地改良費	㉖
	収入計(④-⑤+⑥)	⑦		③	④	⑤
経費	雇 人 費	⑧		⑥	⑦	⑧
	小作料・賃借料	⑨		⑨	⑩	⑪
	減価償却費	⑩		⑫	⑬	⑭
	貸 倒 金	⑪		⑮	⑯	⑰
	利子割引料	⑫		⑱	㉑	㉒
	そ の 他 の 経 費	租 税 公 課		㉓	農産物以外 の棚卸高	期首
		種 苗 費	㉔	期末	㉕	
	素 畜 費	㉕	育成費用	㉖	㉗	
	肥 料 費	㉖	小 計	㉘	㉙	
	飼 料 費	㉗	経 費 計	㉚	㉛	
農 具 費	㉘	専従者控除前の所得金額	㉜	㉝		
農薬衛生費	㉙	専 従 者 控 除	㉞	㉟		
諸 材 料 費	㉚	所 得 金 額	㉟	㊱		
			⑰のうち、肉用牛について 特例の適用を受ける金額			

○雇人費の内訳

住所・氏名	作業名	日数	支 払 額
		日	円
計			⑧

○小作料・賃借料の内訳

住所・氏名	種類	面積	支 払 額
		a	円
計			⑨

○収入金額の明細

種 目	作付面積	販 売 金 額		家事・事業消費金額		農産物	期首棚卸高	農産物	期末棚卸高
		数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
	a	円	円	kg	円	kg	円	kg	円
小 計		①	②			⑤			⑥

雑収入	名 称		名 称		名 称	
	金額	金額	金額	金額	金額	金額
	円	円	円	円	円	円
					小 計	③

○減価償却費の計算

減価償却資産の名称等 (繰延資産を含む)	数量	取得(成熟)年月	④ 取得価額	⑤ 償却の基礎になる金額	耐用年数	⑥ 償却率	⑦ 本年中の償却期間	⑧ 本年分の償却費 (⑤×⑥×⑦)	⑨ 事業専用割合	本年分の経費算入額 (⑧×⑨)	未償却残高
		年月	円	円	年		月	円	%	円	円
		.					12				
		.					12				
		.					12				
		.					12				
		.					12				
		.					12				
		.					12				
計									⑩		

○果樹・牛馬等の育成費用の計算 (販売用の牛馬、受託した牛馬は除きます。)

果樹・牛馬等の名称	取得・生産・定植等の年月日	① 前年からの繰越額	育 成 費 用 の 明 細				② 本年中に取得価額に加算する金額(③-④)	⑤ 本年中に成熟したものの取得価額	⑥ 翌年への繰越額 (①+②-⑤)	⑦、⑧、⑨の欄の金額の計算方法
			③ 本年中の種苗費、種付料、素畜費	④ 本年中の肥料、農薬等の投下費用	⑧ 小計 (③+④)	⑨ 育成中の果樹等から生じた収入金額				
		円	円	円	円	円	円	円	円	
計					⑦					

○事業専従者の氏名等

氏 名	生 年 月 日	続 柄	従 事 月 数	専 従 者 控 除 金 額
	明・大・昭 平・令		月	円
	明・大・昭 平・令		月	円
	明・大・昭 平・令		月	円
合 計			⑮	円

○本年における特殊事情

--